

■芽室町小中学校校務支援システム導入について

1 概要

近年、教職員の長時間勤務が全国的に問題になっている中、政府が検討している働き方改革や北海道教育委員会が策定した「学校における働き改革北海道アクションプラン」など長時間勤務の改善に向けた取組みが進められている。

本町においても、第2期として新たに働き方改革推進プランを策定し、令和3年10月には音声ガイダンス付き電話を導入し、今後は新たな取組みの一つとして、令和4年度に芽室町立学校全校に校務支援システムの導入を進めるものである。

2 目的

教職員の限られた勤務時間の中で、児童生徒に接する時間を確保し、真に必要な総合的な指導を持続的に行うことができる状況を作り出すため、校務支援システムを活用し情報の共有化や業務の効率化、事務作業にかける時間の縮減を図ることを目的とする。

3 校務支援システム導入内訳

	品目	概要
1	名簿情報管理	○名簿は標準で50種類程度用意されており選択するだけで簡単に名簿が作成できる。また、登録された情報を自由に組み合わせ学校ごとにレイアウトを新規作成したり、編集することが可能。 ○学級編成案は4月にスムーズな運用開始ができるよう、就学予定者を含め前年度より作成しておくことができる。
2	出欠席情報管理	○集計ボタン一つで欠席などの理由毎に簡単に集計される。集計された理由は、通知表や指導要録にも利活用できる。 ○出欠状況の集計は、集計範囲や期間等を選択し簡単に閲覧可。学校長、教頭が一早く学校の状況を把握することができる。
3	成績処理	○テスト入力から評価評定まで行うことが可能。 ○テストの結果を登録すると、自動で集計され、様々な角度で分析可能。学年や学級で集計された情報で全体の傾向を把握したり、個票を指導に役立てたりすることができる。
4	通知表作成	○通知表は各学校のオリジナル様式を作成することができる。 ○出席簿で記入したデータや成績処理で算出した評価評定など、必要なデータを通知表の各項目に適用することができる。
5	指導要録作成	○出欠状況や通知表等の入力データを読み込むことができる。データを読み込むことで転記ミスや誤記を防ぐことができる。また、読み込んだデータは指導要録用に修正することも可能。

6	保健管理	<ul style="list-style-type: none"> ○健康観察や出欠席の情報を登録・編集することができる。入力されたデータは、出欠席情報管理にも共有される。 ○登録された出欠席情報をもとに様々な集計を行なったり、出停文書等を発行したりすることができる。 ○保健室来室状況について記録したり、集計をすることができる。
7	調査書	<ul style="list-style-type: none"> ○既に入力済みの出席の情報や成績の情報等を読み込ませることで、調査作成に係る時間を短縮することができる。 ※高校を受験する、全生徒に対し作成を行うもの

4 その他

- (1) 校務支援システム操作等説明会（小学校・中学校）
 令和3年11月2日（火）15：00から実施 25名参加
- (2) 校務支援システム操作等説明会（中学校）
 令和3年12月15日（水）15：45から実施 6名参加